

2025年度

ニチキッズ佐沼えあい保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2026年1月5日（月）～2月20日（金）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2026年2月27日（金）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」の保育理念に則り、子ども一人ひとりの気持ちを受容し寄り添うこと、子どもの気持ちをくみ取ることの大切さを園内研修にて全職員が改めて学び、保育園援助へ活かすことができた。
子どもの発達援助	子どもの姿を予想した保育計画を立案し日々保育を行っているが、計画に捉われず、その時々の子どもの想いを大切に、柔軟な保育を実践していくことで、今後、より子どもの発達、実状に沿った保育をしていきたい。
保護者に対する支援	送迎の際に、その日の子どもの様子とともに、成長した姿も伝えられるように意識した。また、様々な行事を通し、保育者と保護者間の交流もできるように取り組めた。
保育を支える組織的基盤	外部研修や内部研修の充実や定期的な職員面談、職員会議を実施し、スキルアップを図った。今年度、研修等で学んだ内容を保育の中に実践として活かし更なる質の向上を目指したい。

総評
園の保育理念や保育方針を理解した上で、今年度の子どもたちに合った保育計画を立て、取り組むことができた。また、食育活動に力を入れ、特に年長児では畑で野菜を育て、クッキングまでの流れがあることで、食に対する興味・関心が深まった様子が見られた。次年度に向けては、子どもたちが「おもいっきり遊べて、おもいっきり学べる」適切な環境を整え、安心して生活ができるように引き続き保護者と登降園時のコミュニケーションを大切にし、信頼関係も深めていきたい。